



『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

新宿区

令和3年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
令和3年2月9日(火)

事業名	生活支援体制整備事業、地域で支え合うしくみづくりの推進(地域支え合い支援事業)、高齢者総合相談センターの機能の充実	予算(案)の概要 50・52・54 ページ
予算額	令和3年度予算額 633,899 千円 (前年度予算額 596,720 千円)	(拡充)
取材先	福祉部地域包括ケア推進課長 高橋 (電話 03-5273-4192) 福祉部高齢者支援課長 中野 (電話 03-5273-4598)	



地域で支え合うしくみづくりの推進

～多様な担い手が高齢者を地域で見守り支え合うしくみづくりを進めます～

1 多様な主体による支え合いの推進【予算額 49,798千円】

「(仮称)地域資源情報管理システム」の構築【予算額 1,860千円】

区内には、多様な地域資源(※1)があり、様々な地域活動を行う方がいます。こうした「地域の活力」を活かし、高齢者が住み慣れた地域で、健康づくりや介護予防等の活動へ参加することを支援するため、情報を集約・共有できるシステムを構築します。

※1 住み慣れた地域でいきいきと生活を継続できるよう支援する資源(医療機関、介護事業所、通いの場等)



地域資源情報を広くお知らせし、高齢者の社会参加を支援します。

地域資源の見える化

- ・身近な地域資源を検索
- ・リスト化、MAP化
- ・地域資源情報を印刷



地域課題の共有

- ・地域資源情報の蓄積
- ・高齢者と地域資源のマッチングを支援



団体活動のPR

- ・団体が自らの活動をPR
- ・団体活動の活性化
- ・活動への参加者増



2 「地域支え合い活動」の展開【予算額 36,237千円】

中落合高齢者在宅サービスセンター内地域交流スペースでの取り組み【予算額 16,056千円】

令和3年10月に中落合高齢者在宅サービスセンター内に整備する地域交流スペースで、薬王寺地域ささえあい館の活動を踏まえた「地域支え合い活動」のための事業を実施します。



地域支え合い活動の担い手養成・支援

「地域支え合い活動」の担い手養成等を目的とした講座や「地域支え合い活動」を行う方への支援を実施します。

- ・ガーデニングサポーター養成講座
- ・絵本読み聞かせ講座(ほか)
- ・支援団体等の活動のコーディネートや活動の地域への周知等



※写真：薬王寺地域ささえあい館の屋上庭園サポーター養成講座

介護予防・いきがいづくり支援

高齢者の介護予防に資する講座や地域の高齢者のニーズに合った趣味活動への支援を実施します。

- ・からだ元気体操講座(ほか)



- ・自主活動グループへの活動支援等



3 高齢者総合相談センターの機能の充実【予算額 547,864千円】

令和3年1月4日に柏木高齢者総合相談センター(※)を新設し、基幹型高齢者総合相談センター1所と地域型高齢者総合相談センター10所で、地域の関係機関とのネットワークを構築しながら、高齢者の総合的な相談機関としての役割を担っていきます。

(※)高齢者総合相談センターは地域包括支援センターのこと。

